

大宮区自治連だより

第27号
平成29年12月

大宮区勉強会《平成29年12月1日 シーノ大宮 多目的ホール》



大宮区長及び市担当職員等を招き、「大宮区役所建て替え」、「大門町2丁目中地区市街地再開発事業」、「(懸案事項)大宮駅西口駅前公衆トイレ及び東口下りエスカレーターへの設置に向けた活動」、「加入促進部会についての報告」、「区政全般について意見交換」を議題とし、総勢91名の参加者のもと大宮区勉強会を開催しました。

【大宮区役所建て替え】 事業の実施体制、施設概要、工事スケジュールについて説明があり、建物の維持管理や災害時の受け入れ態勢などについて、質問が出されました。**【大門町2丁目中地区市街地再開発事業】** 施設計画や事業スケジュールについて説明があり、交通面の整備や災害時の態勢などについて意見が出されました。**【懸案事項】** 松本会長より、これまでの活動と、実現に向けた今後の活動について報告がありました。**【加入促進部会】** 齋藤副会長より、各自治会へアンケートの実施など、今後の活動について報告がありました。

その他、各地区で抱えている懸案事項についての報告と協力依頼等がありました。

当自治会連合会では引き続き行政との情報交換を積極的に行い、大宮区のより良いまちづくりのため、活動していきたいと思えます。

「平成29年度さいたま市自治会活動功労者表彰式」が開催されました



平成29年11月1日、浦和コミュニティセンターにおいて、さいたま市自治会活動功労者表彰式が開催され、大宮区からは山田祐司会長（桜木町1丁目第2自治会）小島孝浩会長（宮町1丁目自治会）が表彰されました。

後列左から
新藤議長、清水市長

前列左から
伊藤区長、山田会長、松本会長

永年のご尽力に敬意を表し、心からお喜び申し上げます。

活動紹介／南部地区自治会連合会

◆天沼町2丁目東部自治会は、ホームページを開設しています◆

当自治会は、最寄駅であるJR大宮駅、さいたま新都心駅の東側（徒歩10～25分圏内）に位置し、一般住宅が多く、現在の世帯総数は約1,500世帯ですが、自治会加入率は65%・960世帯にとどまっています。また、当地区を2分する4車線新産業道路の用地買収もほぼ完了し、部分的ではありますが道路工事が始まっています。

自治会活動内容が自治会員（および非自治会員）に伝わりにくい一面があるため、子ども、高齢者を含め地域の多くの皆様に情報や活動実績が即時に提供出来るよう、ホームページを平成26年5月にリニューアルし、他地区からのアクセスも含め増加しております。掲載する記事はIT部長が中心となり、毎週（時には即日）更新し、絶えず新しい情報を発信しています。また、全ての方がホームページにアクセス出来ない事も考慮し、大きな行事が終了した時には、実施状況・写真など紙ベース（QRコード、URLも記載）で回覧もしています。非自治会員（含む、他地域の方）もアクセス出来ることから、自治会への加入促進に向けた取り組みにも役立っていると自負しています。各行事において子どもの参加が盛んになるよう、今年度は小学4～6年生を対象としたサイクリングツアーの企画、来年度は幼児も参加出来るジャガイモ掘り体験など若い子育て世代の参加を期待し、自治会運営の世代交代へと結びつけていきたいと考えています。当自治会ホームページには、下記のQRコード、またはURLよりアクセスしてください。

【天沼町2丁目東部自治会ホームページ】 <http://amatouji.web.fc2.com/>



活動紹介／桜木地区自治会連合会

◆桜木町2丁目第2区自治会再開発地区の紹介◆

当地区は、大宮駅西口に向かって国道17号迄の逆三角地区の一地区で、駅から3、4分です。昭和40年代に大宮駅西口地区周辺の開発事業の話が広がり、住民約300世帯は、バブル期後は半減以下、道路に接している住宅はマンション、店舗、事務所のビルに変わっていきました。取り残された中央部は、殆どが幅1間くらいの私道で張り巡らされた土地のため利用は駐車場くらいで、他は旧住宅が密接して残っていて火災の心配がある「第3地区」です。

昭和から平成にかけて街づくり研究会、まちづくり推進協議会、西口タウン会議と行政指導による推進協議会が立ち上げられ、住民などは現状のまま放置しておく、無秩序なまちになってしまうことを危惧しています。住んで良かったと思われる「まち」にしたい。住環境と経済性を両立したい。周辺がどんどん変化していますが、ここに住み続けたい。また、商売を続けたいと考えています。関心を持ちつつ現状は少子高齢化の中先行きの経済、生活が不透明で積極性は薄れています。

西口第3地区の開発は便宜上A・B・C・Dに4分割されて開発が進められました。行政の助成により住民参加型まちづくりとして、平成23年4月に「大宮駅西口第3-B地区市街地再開発準備組合」が立ち上がり、平成29年4月には事業計画が認可されて本組合が設立しました。その間、事業計画を推進する「役員会側三者」からの自治会に対しての説明や報告など無く、図面や法令文書の載った書面が数多く届きました。自治会は、地区のコミュニティづくりから住民の再開発事業に対する関心を高めていく必要を感じましたので、集会を3回試みたのですが、関心は低い状況でした。今後は、参加する事業や関係する住民を増やし、課題や事業の方向など協議の進め方や提案を導き出すための過程についても皆で情報を共有し、意見の交換など関心度を高める重要なコミュニティを重視して、「役員会」に申し入れしていきたいと思っています。

【発行・編集】

さいたま市大宮区自治会連合会

【事務局】 大宮区役所コミュニティ課内

大宮区大門町3丁目1番地

電話：646-3021

FAX：646-3161